

青学ビジネスフォーラム 2005（第2回）開催のご案内

青山学院大学では、「首都圏南西地域産業活性化フォーラム」の一翼を担う形で「青学ビジネスフォーラム」を2004年に立ち上げ、地域の企業の方々との交流を促進し、産学連携ビジネスに結びつける努力をしております。

以下に2005年度第2回の講演会をご案内します。ご希望の方は連絡先までお知らせいただきますようお願いいたします。

★青学ビジネスフォーラム（第2回）

主 催： 青山学院大学総合研究所

協 力： 首都圏南西地域産業活性化フォーラム運営委員会、相模原市

開催日： 平成17年11月19日（土曜日） 14時から16時半

場 所： 青山学院大学相模原キャンパス K棟2階(209号室)ミーティングルーム
会場案内図は青山学院大学ホームページをご覧ください。

お車でのご来場はお断りします。

定 員： 参加人数に制限はございませんが、事前に参加お申し込みいただけますと準備の都合上助かります。なお当日でも受け付けますのでお気軽にお越しください。

講演内容：

☆「太陽光発電のはなし」

講師：中田 時夫（理工学部電気電子工学科 助教授）

最初に、いまなぜ、太陽光発電が必要なのかを環境、資源、エネルギー問題とともに考える。次に、太陽電池はどのようにして発電するのか、その原理をなるべく簡単にわかりやすく説明する。そして、性能をアップするにはどうしたら良いのか、太陽電池の材料と構造からその方法を紹介する。最後に、太陽光発電は将来どのような方向に向かうのか、その未来について述べたい。

☆「昭和シェル石油(株)の CIS 系薄膜太陽電池（研究開発の経緯：1993－2005）」

講師：櫛屋 勝巳（昭和シェル石油（株）中央研究所）

昭和シェル石油（株）は、NEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）からの委託で、次世代薄膜太陽電池と位置付けられる CIS 系薄膜太陽電池の研究開発を推進してきた。現在、2007年1月からスタートする年産20MW規模の商業生産に向け、製造プラントの建設準備を進めている。本セミナーでは、1993年度からNEDO委託で実施してきた CIS 系薄膜太陽電池の大面积化製造技術開発を中心とした研究開発の経緯と将来動向を紹介する。

・希望者見学会：太陽電池パネルの見学（L棟屋上）

★ 青学ビジネスフォーラム講演内容は、南西フォーラムのサイトからリンクをたどりユーザ登録をすることで、インターネット画像でご覧になれます。

南西フォーラムのサイト <http://nansei.ssz.or.jp>

★ 参加申込み方法（当日まで受け付けます）

電子メールないし FAX で以下の内容を事務局宛にお知らせください。

・氏名 ・企業名 ・住所 ・電話/ファックス番号 ・E-mail

★ 参加申込み先（事務局）

宛先：青学ビジネスフォーラム事務局 水澤純一

住所：〒252-5258 相模原市中央区淵野辺 5-10-1 青山学院大学理工学部 O 棟 501 号室

TEL： 042-759-6318

FAX： 042-759-6495

E-mail： mizu@it.aoyama.ac.jp